

市民フロンティア



CS 神戸は、**自立と共生**を目指し、より良い社会のために主体的に活動する人々をサポートするとともに、自らの活動を通じて、誰もが尊重され支えあう地域社会の実現をめざします。

2018年1月25日発行 **通巻 83 号**

2018年も賑やかにスタートしました！



『新春のつどい』の様子（1月12日（金）CS 神戸事務所にて開催）

※P2~P3 参照

『今年も確かな“マッチング力”で、人と地域を紡ぎます！』

理事 小室邦夫



最近、ビジネス分野や教育現場で多様性（ダイバーシティ）という言葉が使われるようになってきました。考え方や生き方が多様化している時代。一つの合意形成にも時間やエネルギーがかかります。その一方、違いを認め活かしあうことで、新たなつながりや価値を生み出す可能性が期待できます。

このような多様性の時代だからこそ、私たち中間支援の NPO には、地域のニーズとそれぞれが持つシーズをつなぎ合わせるマッチングの力量が試されます。

さいわい CS 神戸には、**20 年ものマッチングの経験と蓄積**があります。

仮設住宅の訪問から生まれたふれあい喫茶や今も続くあたふたクッキング、一世を風靡したくるくるプロジェクト、着実に成果をあげている生きサポやまちスポ神戸、今注目の居場所づくりをはじめ、市民が講師になる小ホールの区民カレッジ、スタッフが認知症サポーターの役割を担う駅前駐輪場、支援者と団体の顔合わせを演出する Tani・matching、公共施設で公共人材を育む生き活ステーション、さらに事務所前での丹波野菜の販売に至るまで、CS 神戸のマッチングスタイルも実は多様化し、マッチングの文化が各プロジェクトで花開いています。

何よりマッチングには、関わる人たちがすべてが幸せ気分を味わえる、まるで魔法のような効き目があります。CS 神戸は、今年も得意のマッチングの魔法で、人と地域を心地よく紡いでいきます。ご期待ください！！

第 2 回理事会を開催しました

2017 年 11 月 2 日（木）、CS 神戸第 2 回理事会を開催しました（委任状含め理事全員の 6 名が出席）。主な議題は「上期事業報告と中期決算」と「下期事業計画および修正予算」で、いずれも審議の結果、承認されました。

続いて、CS 神戸のミッションにもある「自立と共生」を基盤とし、市民が地域に貢献し、地域で活躍できる新たな取り組みについて議論をしました。すでに多くの事業を抱えている CS 神戸ですが、中間支援組織として時代に適応したニーズの発掘や仕組みを開発することも重要な活動のひとつです。来年度の事業計画にしっかりと組み込めるよう、議論を続けてまいります。（長井）

毎年恒例「新春のつどい」開催レポート

～ 50 名を超える会員・ボランティア・関係者の皆さまとの宴 ～

毎年 1 月に開催している「新春のつどい」は、1 年間お世話になった皆さまに感謝をお伝えするとともに、CS 神戸にご縁を持つ方々の交流会として開催しています。今年度は 2018 年 1 月 12 日（金）に開催し、スタッフ含め総勢 51 名が参加しました。

東灘区にある酒蔵、神戸酒心館の「福寿」で乾杯すると、早々にほろ酔いとなった会場では、おなじみの方はもちろん、「はじめまして」の方も和やかに談笑する姿が見られました。

続いて、パワーポイントで CS 神戸の 2017 年の活動報告をおこない、さらに普段お世話になっているボラ



乾杯前の挨拶をする星野副理事長

ンティアさんの紹介を通じて、日々の活動の一端をご覧いただきました。



最後は小室理事の挨拶でお開きとなり、たくさん空き瓶や空き缶が会の盛り上がり物語っていました。今年も様々に「ご縁を感じる演出」となり、たくさんの方々からのサポートを感じられる会となりました。これからも CS 神戸にご声援とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。（長井）

（長井）

今年のゲストは 10 月に神戸学院大学からインターン生として CS 神戸に参加した道風（とうふう）さん。実はプロのマジシャンでもあり、当日は予想外のトラブル（？）にも負けず、素晴らしいカードマジックを披露してくれました。間近でみるマジックに、参加者から感嘆の声があがっていました。

終盤は最も盛り上がる「じゃんけん大会」。景品は神戸酒心館の看板商品でもあるノーベル賞の晩餐会で使用されたブルーボトルの「福寿」、CS 神戸事務所前で販売をしているパンチファームの「丹波野菜セット」、御影倶楽部の「紙漉き商品セット」を用意しました。当選されたお三方、「おめでとうございます！」。



和気あいあいと談笑の様子



プロジェクト密着レポート!

vol.6



CS 神戸が長年取り組んできた「居場所」づくり。地域とのつながりがますます希薄になる最近では、「居場所」づくりの重要性に行政も注目しています。でも、具体的にどんなところ？ CS 神戸はいったい何をしているの？と、まだまだ実態は知られていません。そこで、今回は CS 神戸の居場所立ち上げ・運営事業を紹介します。

「居場所」ってなに？

明確な定義というわけではありませんが「誰もが気軽に立ち寄り、自分を活かしながら過ごせる場」を「居場所」と呼んでいます。

近年、自宅・ガレージ・公共施設・空き家など多様な場を活用したユニークな居場所がたくさん生まれています。少子高齢化・無縁化が進む地域社会において、つながりを再構築する仕組みとして注目されており、CS 神戸では居場所の立ち上げや運営支援に力を入れています。



居場所コーディネーター養成講座では、どんな居場所がいいか、どのようにすればよいか、仲間と一緒に考えます。



居場所事例：東灘子どもカフェ



居場所事例：舞子坂ふ〜みん

第 2 回 居場所サミットを開催!

8 月 27 日（日）、市内 5 団体とともに『第 2 回居場所サミット in 神戸』を開催しました。第 1 部の基調講演では新潟市より「地域の茶の間」の創設者である河田瑠子さんと市職員の方をお迎えし、県内に自主的に 200 か所以上に広がった新潟の先進事例と行政のバックアップについてお聞きしました。

第 2 部では居場所運営上の課題となっている「ヒト」「運営」「場とお金」のテーマに分かれ、解決のアイデアを出し合いました。神戸市内を中心に 79 団体 203 名の皆さんが参加され、関心の高さがうかがえました。



第 2 回居場所サミットの様子

居場所ラリーを開催!

居場所の数は年々増えていますが、「居場所っていろいろあるみたいやけど、ちょっと行きにくいね…」というお声もちらほら。そこで、敷居を低くして、楽しみながら居場所を訪問できるようにと企画したのが「秋の居場所ラリー」です。東灘区・灘区あわせて 26 か所の居場所にご協力いただき、ラリーマップを作成。10 月・11 月の 2 か月間で 3 ヶ所の居場所を巡った方にプレゼントをお渡ししました（景品はネスレ日本（株）さん、神戸市さんからご提供いただきました。ありがとうございました！）。また兵庫県立大学 NPO 研究連携センターにも協力いただき、利用者アンケートも実施。今後の居場所事業の展開に活かしていきたいと思ひます。

告知

「居場所実践者向け
ステップアップ研修&交流会」ご案内

【日時】2018 年 3 月 14 日（水）13:30～18:00
【場所】JEC 日本研修センター神戸元町（JR 元町駅 徒歩 3 分）
【費用】2500 円（軽食・飲み物付き）

<内容>

第 1 部 こんなとき、どうする！？
（実際のケースを活用したディスカッション）
第 2 部 お楽しみ交流会

<ゲスト>

栗野真造さん（傾聴ネットワーク「まど」代表）
佐野正明さん（NPO 法人コミュニティかば専務理事）
西垣千春さん（神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授）

※お申込は CS 神戸のホームページ（<http://www.cskobe.com/>）から♪

「居場所データ集 vol.2」を発売!

居場所サミットに寄せられた情報をもとに、データ集を発行しました。神戸市の 9 つの区ごとに居場所マップを作成し、いつ、どこで、どんなプログラムを行っているかなどの基本情報をまとめました。掲載されている居場所情報は 316 ヶ所。昨年度より約 40 ヶ所増えました。

また、サミットで議論した「居場所運営のコツ」や「課題解決のヒント」も合わせて掲載しています。下記の CS 神戸の HP から無料でダウンロードできますので、ぜひご利用ください!



居場所 BigMap データ集 vol.2

<ダウンロードはこちらから>

<http://www.cskobe.com/ibasho/>



ダイジェストニュース

～ 動きのあるプロジェクトをピックアップしてご紹介！ ～

【市民活動支援部】

コーズマーケティング研究会・・・NPO (CS 神戸) と産学連携 (ガイドー・ドリンコ(株)、日本政策金融公庫、兵庫県立大学、九州大学) による市民活動を支援する仕組みとして、売上の一部で市民活動団体を支援する寄付型自販機「KOBE 発 ヒトとオモイの交差点」を開発しました！
第一号機が 1/17 (水) にフレスポ舞子坂 (大和リース(株)運営) に設置され、今後も数箇所神戸市内各所に設置予定です。(特設 HP = <http://www.cskobe.com/intersection/>)



フレスポ舞子坂の1号機

生活支援・介護予防サポーター養成研修・・・神戸市主催の「第 5 期生活支援・介護予防サポーター養成研修」を神戸市内全ブロックで受託しました。募集方法変更で応募者がやや少なかったですが、受講生への丁寧な対応が可能となって総勢 62 名が修了しました。現在、活動先のマッチング中です。

【地域活動事業部】

東灘区民センター小ホール・・・2018 年 1 月 20 日 (土) に 10 協力団体が震災の記憶と、そこから得られた教訓を次世代の子どもたちに伝えるためのユニークな体験プログラム「イザ！カエルキャラバン」を展開し、見て、触れて、体験して頂きました。参加者は幼児から小学生までの親子 400 名が参加しました。おもちゃの物々交換会 (かえっこ) も同時に開催しました。

JR 住吉駅前駐輪場・・・CS 神戸と神戸市東部建設事務所の共催により、駅前クリーンアップキャンペーンを開催しました。周辺の作業所、駅前店舗、JR 西日本(株)や六甲ライナー地区協議会、住吉婦人会、東灘警察署、東灘区役所、神戸市地域環境課など予想を超える 56 名が参加しました。



まちづくりスポット神戸・・・11 月 3 日 (金) に「まちスポ」と登録団体の「高塚山を愛する会」、「ユニクロ」との連携企画として実施した「高塚山クリーンアップウォーキング」に約 100 人が参加。地域住民の環境美化意識向上・啓発の機会となり、三者協力した事業として成果がありました。

各種ネットワーク事務局・・・12 月 13 日 (水) に「第 2 回 寄付がつなげるひと、育てるまちー Tanimatching」を、認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、認定 NPO 法人はんしん高齢者くらしの相談室との共催で開催しました。当日は寒い一日だったにも関わらず 34 人の地元の市民や企業の方々にご参加いただき、身近な暮らしや生活を支える活動を行う 6 団体に総額 48 万 7,400 円を助成することが出来ました。

会員・寄付

～ 応援いただき、ありがとうございます！ ～

(2017 年 6 月 1 日～12 月 31 日) ※敬称略

【会費】

岡田雅幸、河村ゆき江、細見典子、大谷敏行、NPO 法人婚活せわやき隊、氏家都子、村戸靖男、富田妙子、長谷川京子、NPO 法人福祉ネットワーク西須磨だんらん、大西佐知子、大草美代子、弓削一、畑中進、更谷令治、金芳外城雄、日下恵子、岡部記代子、朝山日出夫、伊谷須美子、NPO 法人神戸西助け合いネットワーク、浜田宏樹、子川幹男、高橋度、木幡幸雄、藤浦剛、有友ひとみ、江口聰、尼川洋子、大野利恵、直田春夫、長澤マリ、村上義弘、林祐介、重政和洋、NPO 法人阪神パソコンネット、林律子、松元隆平、瀬戸口延恵、宮下隆二、片岡治、島田誠、菅祥明、與口修、伊藤靖子、進藤啓子、小林義徳、樋口晴男、NPO 法人ゆいまーる神戸、於勢昌樹、黄田昭子、佐藤友美子、植戸貴子、森田正純、務川悦孝、池田拓也、蒲田尚史、中田久美子、古結洋子、上野恭男、齋藤征三、島田行彦、朴徹雄、平田富士男、小林るみ子、NPO 法人山びこへるぷ、松下忠義、大和三重、安元邦夫、中村大知、泉勇策、藤本隆

【寄付】

河村ゆき江、中村保佑、落合弘、川島悦子、更谷令治、岡田雅幸、朴京守、長澤マリ、瀬戸口延恵、片岡治、島田誠、NPO 法人いぶりたすけ愛、山本好克、佐藤博史、大和リース(株)、中村順子、飛田敦子、小室邦夫、人羅亜矢子、向山良子

会費継続をお願いします 市民活動を共に支えてくださる賛助会員 (個人・団体) の方々を募集しております。

【会費】

個人会費：3,000 円/年
団体会費：10,000 円/年

【振込先】

名義：特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸
郵便振替 00950-2-144205

2018 年度も継続頂ける方は、4 月 1 日以降にご入金頂けると幸いです！ぜひよろしくお願いいたします！

認定 NPO 法人 コミュニティ・サポートセンター神戸 (CS 神戸)

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町 5-2-2 ビュータワー住吉館 104

TEL : 078-841-0310 / FAX : 078-841-0312 / E-MAIL : office@cskobe.com

発行人：中村順子 編集人：長井明子

2018 年 1 月 25 日発行 通巻 83 号



編集後記 今年は寒さ厳しい冬となっています。梅のつぼみもまだ硬く、暖かい日差しが待ち遠しい日々です。皆さまご自愛ください。(N)